

2019年5月21日
公益財団法人渋谷育英会

リトアニア・カウナス 第2回日本語作文スピーチコンテスト 特別協賛について

2019年5月17日、ヴィータウタス・マグヌス大学において開催された公益財団法人小丸交通財団、広島大学リトアニアセンター及びヴィータウタス・マグヌス大学アジア研究センターの共催による「第2回カウナス日本語作文スピーチコンテスト」に特別協賛しました。

コンテストの冒頭には、公益財団法人小丸交通財団の小丸成洋理事長及びヴィータウタス・マグヌス大学アジア研究センターのリナス・ディドバリスセンター長から開会のご挨拶を賜りました。続いて、来賓として在リトアニア日本国大使館の山崎史郎特命全権大使からご挨拶を賜りました。

コンテストでは、上級の部、中級の部、初級の部で各4人ずつ、計12人のスピーチが披露され、最優秀賞には「リトアニアでは移動手段として車が主流であり、運転免許を取得することが必須である。運転免許を取得したので安全運転を心がけていきたい。」とスピーチしたカウナス工科大学のマタス・シュカルヌリスさんが選ばれました。また、各級の上位2人に賞状と副賞が授与されました。最後に、広島大学の佐藤利行理事副学長から閉会のご挨拶を賜りました。



(第2回カウナス日本語作文スピーチコンテスト記念撮影)